

令和元年 5 月 21 日

令和元年度ふれあい行事開催報告

行事名	支笏洞爺国立公園指定 70 周年記念 春の息吹観察会
主催（後援）	支笏洞爺国立公園管理事務所（共催：支笏湖ビジターセンター運営協議会）
開催日	2019 年 5 月 18 日（土） 9：50～12：00
場所	休暇村園地（休暇村支笏湖周辺）
参加者	参加者 15 名
行事の概況	令和元年初の観察会、快晴で、太陽の光が心地よい中、国の天然記念物である「クマゲラ」が突いた樹木や淡いパープル色の花が特徴的な「シラネアオイ」、白色の花を咲かせる「オオカメノキ」等、様々な種類の植物の花を観察することが出来ました。野鳥では、ウグイス・センダイムシクイ等のさえずりやキツツキの仲間のドラミングを聞くことができ、参加者の皆さんと一緒に支笏湖の春を堪能しました。

<活動の様子>



観察会の様子



シラネアオイ 開花中



オオカメノキの花



クマゲラの舌の特徴について解説中